

別表 1 評価基準（第 5 関係）

評価項目		評価ポイント	配点
提案評価点 (配点100点)	業務実施体制について	発注者の計画どおりに業務実行が可能な体制・スケジュールを構築できているか	15
		類似業務における実績があるか	5
	施工体制について	学校の業務等を考慮した施工計画・体制が構築できているか	10
		器具の取り付けなどについて、安全性が確保されているか。	10
		工期を短縮するための創意工夫があるか。	5
		器具の設置にあたり、市内業者の活用に十分配慮しているか	10
	LED照明器具について	規格・品質が信用に足る製品であるか	10
		必要な照度を確保しながら、更なる省エネ効果が期待できる独自提案があるか	10
	保守管理体制について	障害発生時に迅速な対応（点検、復旧等）ができる体制が構築されているか	10
		市内業者の活用に十分配慮しているか	10
	プレゼンテーション	提案内容が分かりやすいか、事業への理解度があるか、質疑応答に的確性があるか	5
合計			100

別表2 予想されるリスク分担表（第8 関係）

	リスクの種類	リスクの内容	負担	
			発注者	事業者
共通	募集要項の誤り	募集要項の記載事項に重大な誤り	○	
	事業提案の誤り	事業の提案が達成できない場合		○
	第三者賠償	調査・工事による騒音・振動による場合		○
	安全性の確保	工事・保守管理における安全性の確保		○
	環境の保全	工事・保守管理における環境の確保		○
	制度の変更	法令・許認可・税制の変更	○	○
	保険	保守機関のリスクを保証する保険		○
	事業の中止・延期	発注者の指示	○	
		設備導入に必要な許認可等の遅延によるもの		○
		事業者の事業放棄、破綻によるもの		○
計画・設計段階	不可抗力	天災等による設計変更・中止・遅延 （詳細は契約書による）	○	○
	物価	急激なインフレ・デフレ（設計費に1%以上の影響があるもの）	○	○
	設計変更	発注者の責によるもの	○	
		事業者の責によるもの		○
	資金調達	必要な資金の確保に関すること		○
施工段階	第三者賠償	工事における第三者への損害賠償義務		○
	不可抗力	天災等による設計変更・中止・遅延	○	○
	物価	急激なインフレ・デフレ（施工費に1%以上の影響があるもの）	○	○
	用地確保	資材置き場の確保		○
	設計変更	発注者の責によるもの	○	
		事業者の責によるもの		○
	工事遅延・完成	発注者の責による工事遅延・未完工による引き渡し遅延	○	
		事業者の責による工事遅延・未完工による引き渡し遅延		○
	工事費増大	発注者の指示・承認による工事費の増大	○	
		事業者の指示・判断によるもの		○
	性能	要求仕様不適合		○
	一般的改善	引き渡し前に工事目的物等に関して生じた損害		○
		引き渡し前に工事に起因して施設に生じた損害		○

支払	金利	期間中金利の変更		○
維持管理関係	設計変更	発注者の責による事業内容の変更	○	
		事業者が必要と考える計画変更		○
	利用者等に及ぼした損害賠償	設備に起因して生じた利用者への損害に対する賠償	○	○
	保守経費の上昇	設計変更以外の要因による保守管理費の増大		○
	本設備の損傷	発注者の故意・過失又は施設に起因する本設備の損傷	○	
		事業者の故意・過失による本設備の損傷		○
	施設損傷	事業者の故意・過失又は本設備に起因する施設・設備の損傷		○
		不可抗力以外のその他の原因による施設・設備の損傷	○	○
	契約不適合	本設備に関する契約期間における契約不適合責任		○
	不可抗力	火災・天災など不可抗力による本設備の損傷	○	○